

Corporate Presentation.

はじめに

駅は街の玄関・顔であり、その町のイメージを創っているのではないかと思います。

その駅前広場で、アルミニウム製品を見かける事は少なくないと思います。例えば、アルミの高欄、デッキ等の外装材、屋根・壁等のサッシ材等です。今回はアルミニウムを構造材として、駅前広場に採用頂いた朝霞南口のトラスと三鷹駅南口デッキのアルミハニカムパネル大屋根シェルターの事例についてご報告させていただきます。

1. 朝霞南口駅前広場整備工事：(埼玉県朝霞市)

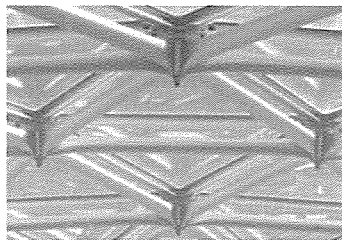
- ・規模：全体面積 8,994 m²
 - 駅前トラスシェルター 460 m²
 - 南トラスシェルター 230 m²
 - 南シェルター 218 m²
 - 駅前シェルター 338 m²
- ・発注者：埼玉県朝霞市
- ・設計・監理者：社団法人日本駐車場工学研究会
- ・施工者：フジタ・斎藤工業特定建設工事JV
- ・H19年7月末竣工予定
- ・材料種別：トラスシェルター—アルミシステムトラス（ボールトラス）+ガラストップライト
：シェルター—鉄骨+アルミ接着ハニカム+ガラス



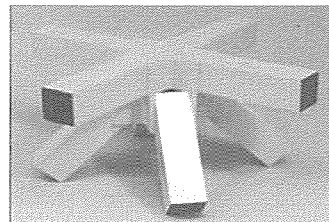
【写真-1】朝霞駅 駅前トラスシェルター

・東武東上線朝霞駅の南口における地下自転車駐車場、電線類地中化整備、駅前広場整備工事です。駅と接続し、地下駐輪場入口の上に屋根高さ10Mの駅前トラスシェルター、バスシェルターのコーナー接続部に屋根高さ9mの南トラスシェルターが設置され、バス・タクシー乗降場にはハニカムシェルターが設置されています。アルミトラスは2mグリッドで最大スパン12mの支柱間隔の構造材として採用されています。上下弦材はφ80斜材がφ60のアルミパイプ、ハブはφ108のアルミ削り出し、屋根面はアルミサッシ+強化合せガラス8+8となっています。

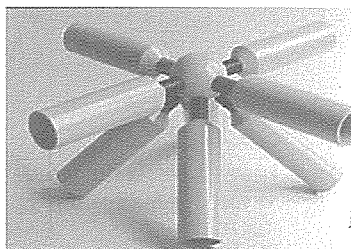
—アルミ合金システムトラスの種類— (株)住軽日軽エンジニアリング



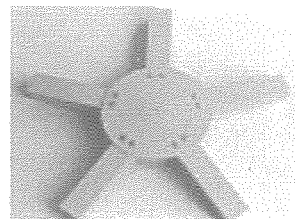
アルトラス
一般認定：
建設省 東住指発 第29号



グリッドトラス
(GEO-HUB)



ボールトラス
アーバンスペースフレーム
一般認定：
建設省 東住指発 第261号



ドームトラス
(DOME-HUB)